Nichibei

遮音スライディングウォール
SW-80SB
スライディングウォール
SW-80W

SLIDING WALL 80

スライディングウォール 80

CONTENTS

スライディングウォール80
SW-80SB-L・SW-80W-L …… 2
下地工事 …… 12
ご注文の際に …… 13
安全上のご注意 …… 14

標準仕様

SW － 80　SB － L

① 商品種類　② パネル厚　③ 表面材種類　④ シール機構操作方法

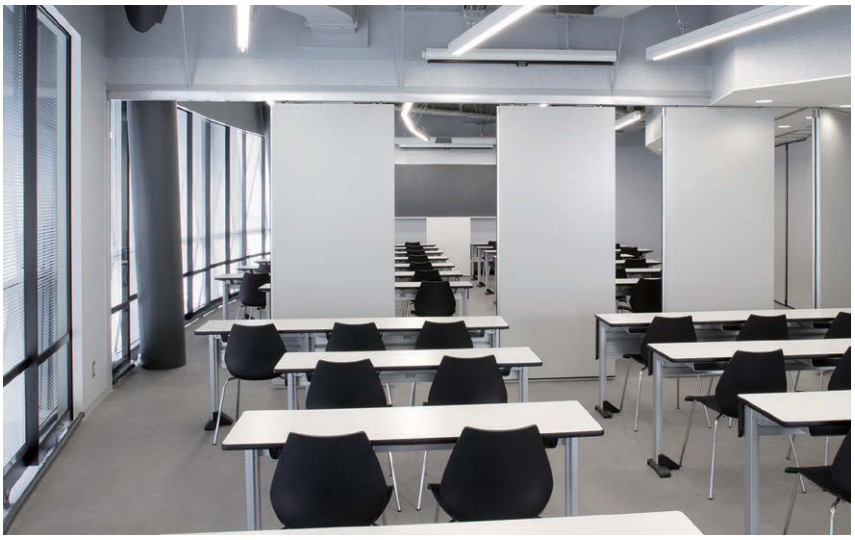
① 商品種類
SW:遮音･一般

② パネル厚
80:80mm

③ 表面材種類
SB:スチール+せっこうボード
W:ラワン合板他

④ シール機構操作方法
L:レバー式(レバーハンドル)

商品名	型式名(略号)	パネル厚(mm)	商品タイプ	遮音性能 dB(500Hz)	表面材		シール機構	
					表面板	裏打材	上下シール	サイドシール
SW−80	SW−80SB−L	80	遮音	(パネル単体) 53.6	鋼板 t=0.8	せっこうボード	⬆上 ⬇下	⬅サイド
	SW−80W−L		一般		ラワンベニヤ t=9.0			



スライディングウォール80 遮音 一般

遮音スライディングウォール **SW-80SB-L**　SB：パネル表面材がスチールボード製です。　L：シール方式がレバー式です。
スライディングウォール **SW-80W-L**　W：パネル表面材が木製です。　L：シール方式がレバー式です。

特　長

1.音響透過損失、500Hzで53.6dB（パネル単体）
80SB

音響透過損失は、パネル単体で53.6dB（500Hz）と高い遮音効果を発揮します。

●この音響透過損失試験データは、試験場において計測したデータですので、現場における施工後の遮音性能については施工状況（部屋の広さ・構造、内装仕上げ状態、設備との取り合い等々）によって変化します。

2.木製パネルもラインアップ
80W

従来のスチール製パネルに加え、多様なニーズに幅広く対応可能になりました。

3.簡単操作のシール機構
80SB　80W

標準パネルは、パネルに内蔵されている操作レバーを上下操作するだけのシール方式。
その他のパネルは、ハンドル操作によるシール方式で簡単にパネル固定ができます。

4.走行音の静かなアルミ合金製レールとスチール製レールの2種類
80SB　80W

クロスタイプのレールはアルミ合金を使用。パネル移動時の走行音を抑えました。

5.スムーズな走行性
80SB　80W

精度の高いレールとランナーの組合わせにより、パネル操作時の操作荷重は10kg以下で操作できます。

6.意匠に合わせて選べる表装材
80SB　80W

パネルの表面仕上げはカラー鋼板の他に、ビニールレザーや布地などの表装材も使用可能です。
※表装材は本体価格に含まれません。

7.健康への配慮

商品に使用している建築材料はホルムアルデヒドに関して規制した建築基準法をクリアしています。

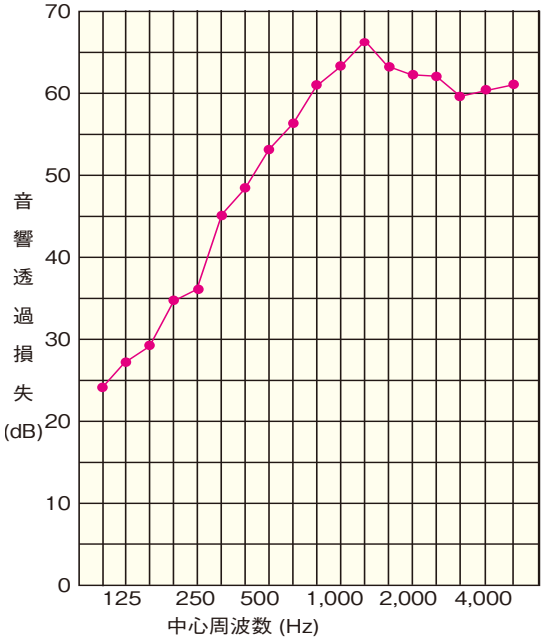
操作レバー

操作ハンドル

■音響透過損失試験データ

ご注意 ●この音響透過損失試験データは、試験場において計測したデータですので、現場における施工後の遮音性能については施工状況（部屋の広さ・構造、内装仕上げ状態、設備との取り合い等々）によって変化します。
※試験場における測定値です。保証値ではありませんのでご了承ください。

■パネル単体（SW-80SB-L）

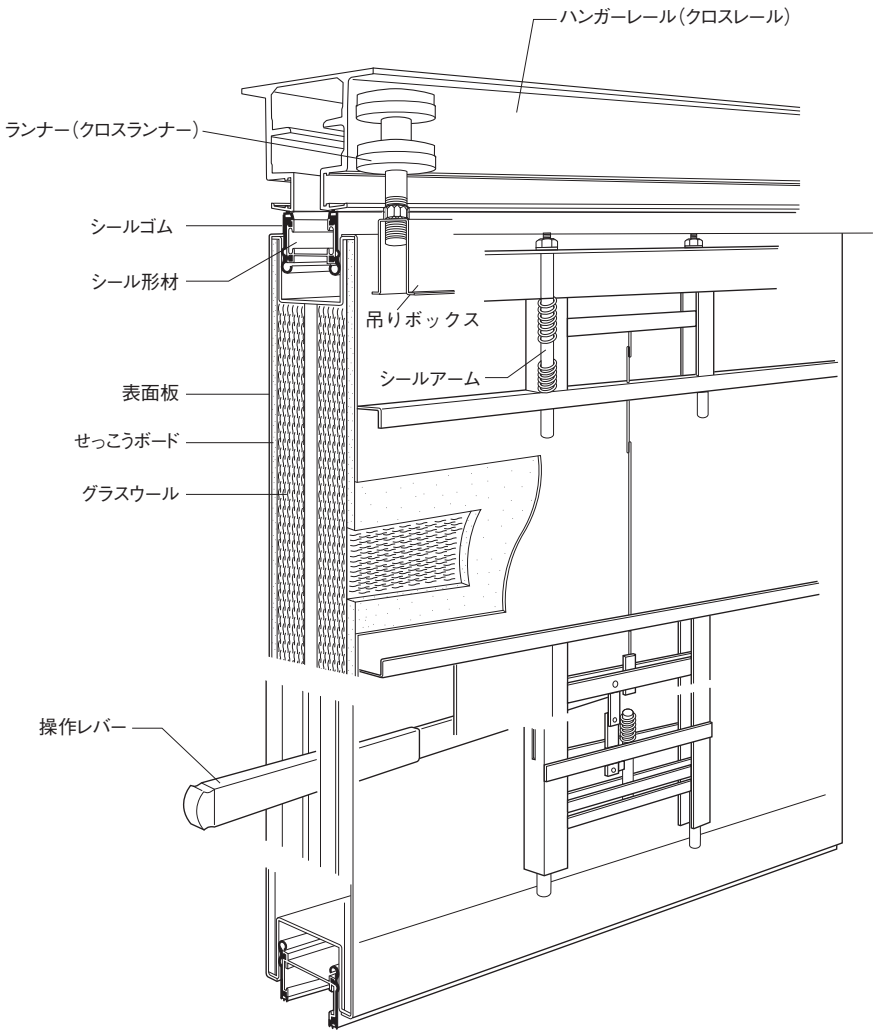


中心周波数 (Hz)	音響透過損失 (dB)
100	24.2
125	27.2
160	29.1
200	34.8
250	36.5
315	45.4
400	48.6
500	53.6
630	56.7
800	60.7
1,000	63.4
1,250	65.9
1,600	63.6
2,000	62.5
2,500	62.1
3,150	59.8
4,000	60.2
5,000	61.4

測定機関……（財）建材試験センター
測定年月日…平成15年3月12日

構造図と仕様

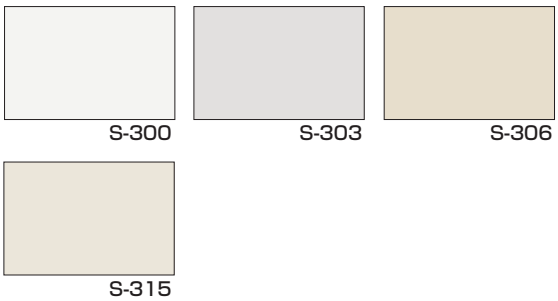
■構造図（標準パネル）



■仕様

商品名		スライディングウォール80	
商品略号		SW-80SB-L	SW-80W-L
シール機構		レバー式	
レール・ランナー		クロスタイプ	
パネル	表面板	カラー鋼板0.8mm厚	ラワンベニヤ9mm厚
	裏打ち材	せっこうボード	――――
	充填材	グラスウール24kg/m³	
	パネル厚	80mm	
	重量	4ページを参照下さい。	
サイドシール形材		アルミ押出し形材（A6063S-T5）	
召合せ形材			
シール形材			
シールゴム		PVC	

■カラーサンプル（カラー鋼板）



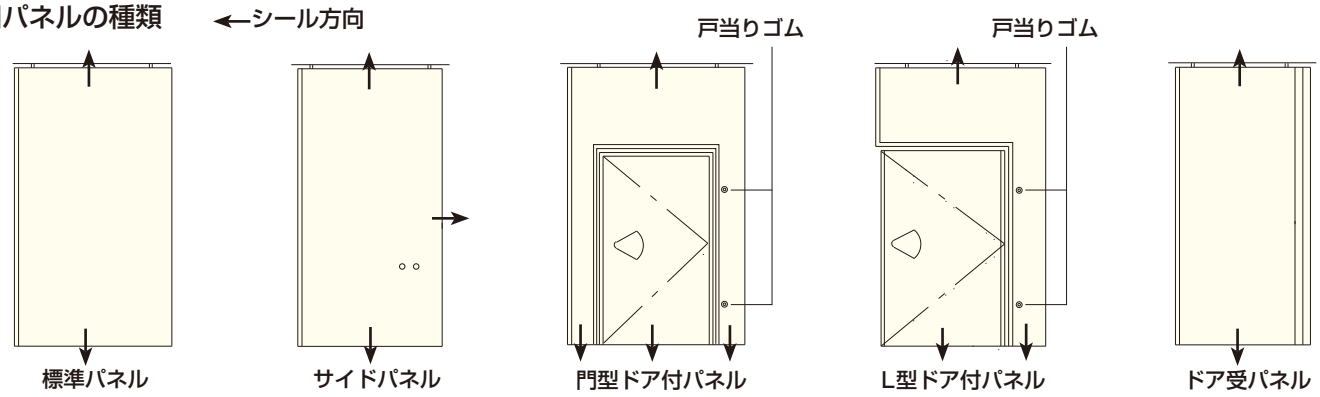
※このカラーサンプルは印刷ですので、実際のカラーとは異なる場合があります。

スライディングウォール80 遮音 一般

遮音スライディングウォール **SW-80SB-L**　SB：パネル表面材がスチールボード製です。　L：シール方式がレバー式です。
スライディングウォール **SW-80W-L**　W：パネル表面材が木製です。　L：シール方式がレバー式です。

パネルの種類と製作可能寸法

■パネルの種類



※ドアパネルを設置する場合、遮音性が低下します。

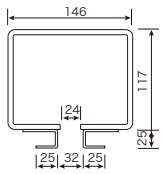
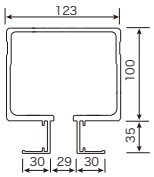
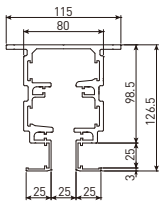
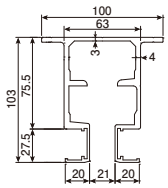
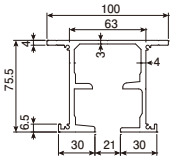
■製作可能寸法とパネル重量

	パネル幅（PWmm）	天井高さ（CHmm）	パネル重量（Kg/m²）		
			80SBタイプ（スチールボード製）		80Wタイプ（木製）
			パネルジョイント無	パネルジョイント有	
標準パネル	800～1180	2000～6000	44	40	43
サイドパネル	800～1180	2000～6000	54	50	54
門型ドア付パネル	1000～1180(700～830)	2700～6000(～2100)	49	48	48
L型ドア付パネル	1000～1180(700～850)	2700～6000(～2100)	49	48	48
ドア受パネル	800～1180	2700～6000	44	40	43

●( ) 寸法は、扉の製作可能寸法を表わします。

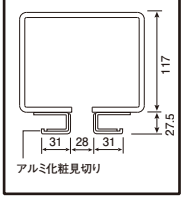
※80SBの場合、天井高さ(CH)が4000mmを超えるとパネルは2枚のアルミジョイント目地仕様になります。
　80Wの場合、天井高さ(CH)が2400mmを超えるとパネルは2枚または3枚のアルミジョイント目地仕様になります。
※80SBは、パネル幅(PW)1181～1450mmの製作も可能です(オーダー対応)。
　その場合、パネルの上方向は、1180mm間隔のアルミジョイント目地仕様になります。
※80Wタイプ(木製)のパネル幅(PW)は門型ドア付、L型ドア付パネルを除き、800～1200mmです。門型ドア付、L型ドア付パネルは1000～1200mmです。

ハンガーレールとランナー

タイプ	クロスタイプ				
種類	クロス600	クロス300	クロス250NA	クロス200	
ランナー	クロスランナー600	クロスランナー300	クロスランナー250NA	クロスランナー200	
			CH=3500以下	CH=3500以下	
レール	クロスレール600	クロスレール300	クロスレール250NA	クロスレール200 見切り付き仕様	クロスレール200 見切り無し仕様
					
材質	特殊鋼 6mm厚	アルミ押出し形材 6mm厚(走行面)	アルミ押出し形材 6mm厚(走行面)	アルミ押出し形材 4.5～5.5mm厚(走行面)	アルミ押出し形材 4.5～5.5mm厚(走行面)
許容荷重	600kg/枚	300kg/枚	250kg/枚	200kg/枚	200kg/枚

■オプション
アルミ化粧
見切り仕様

クロスレール600



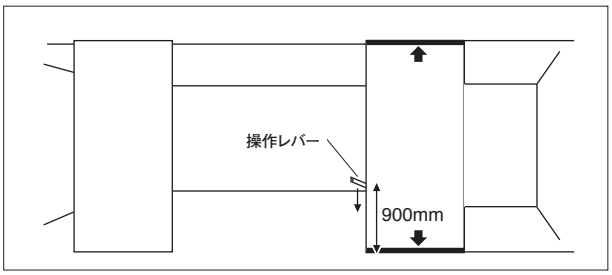
※クロス250NAは、制振レール仕様となります。詳細については、別冊カタログをご参照ください。

※操作する際には「取扱説明書」をよくお読みください。

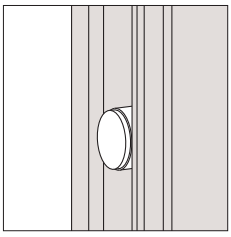
パネルのシール機構と操作方法

■標準パネルのシール機構

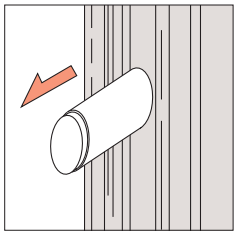
●各パネルに内蔵された操作レバーを下げることで、同時に上部シール、下部シールが可能です。



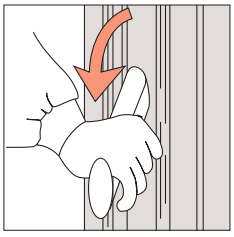
操作方法



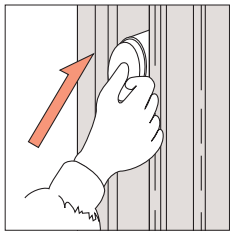
①パネル側面に内蔵されている操作レバーを押すと、操作レバーが約20mmでてきます。



②操作レバーを引き出します。



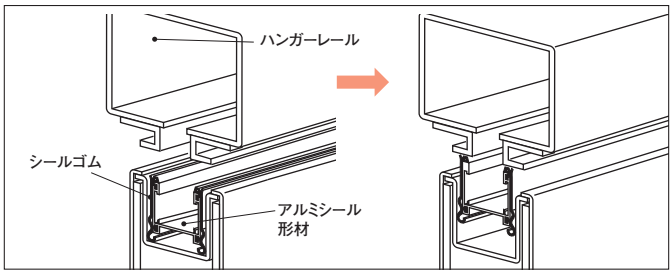
③レバーを一番下までさげ、上下シールをおこないます。



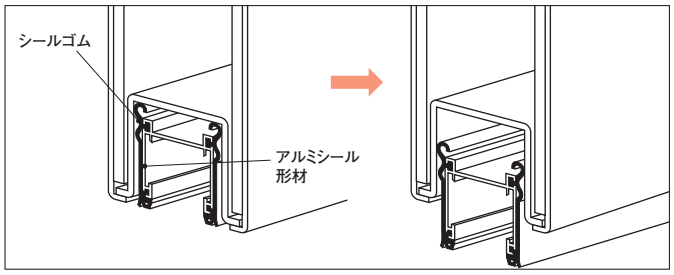
④操作完了後は、レバーを下げた位置のままでパネル内に押し込み格納します。

●レバーを解除する際、操作レバーのはね返りにご注意ください。
●シールを解除する場合は、レバーを一番上まで戻します。

上部シール

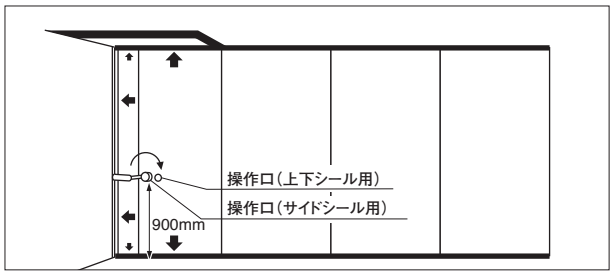


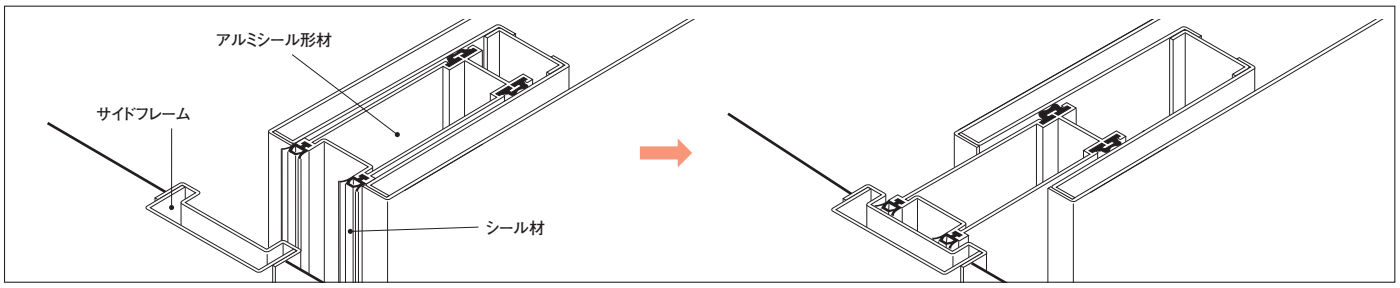
下部シール



■サイドパネルのシール機構

●パネル表面にサイドシール用と上下シール用の2つの操作口があり、各々操作ハンドルを差し込み、サイドシール、上下シールの順にパネルを固定します。





遮音スライディングウォール **SW-80SB-L** SB：パネル表面材がスチールボード製です。 L：シール方式がレバー式です。
スライディングウォール **SW-80W-L** W：パネル表面材が木製です。 L：シール方式がレバー式です。

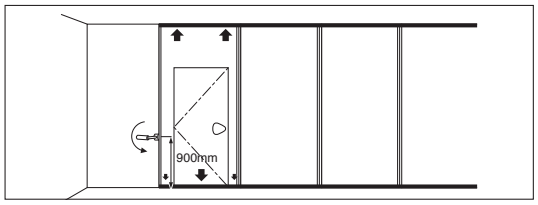
※操作する際には「取扱説明書」をよくお読みください。

パネルのシール機構と操作方法

■門型・L型ドア付パネルのシール機構

●パネルの木口に操作口があり、操作ハンドルを差し込み、上下シールを行います。

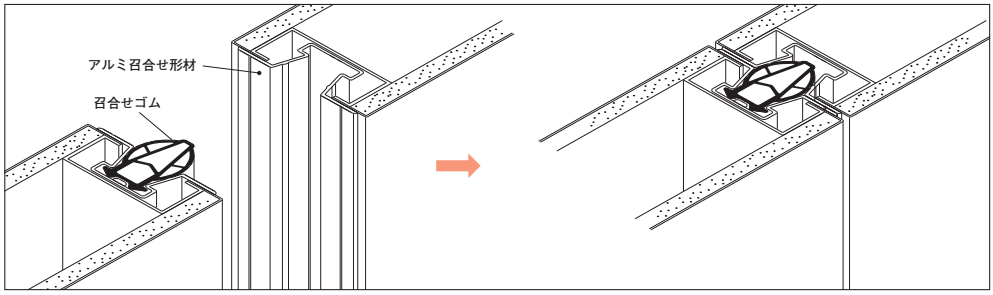
操作ハンドル



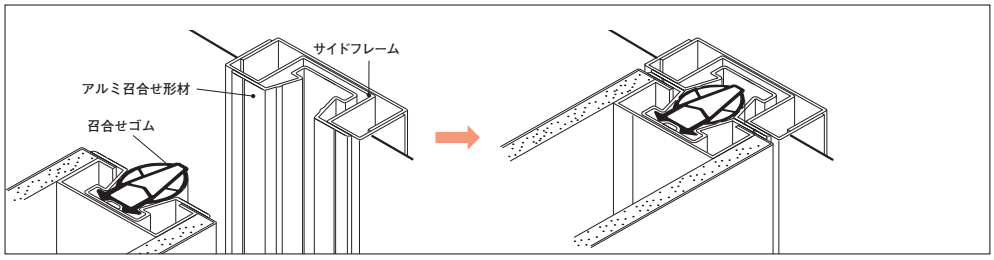
ドアロックハンドル

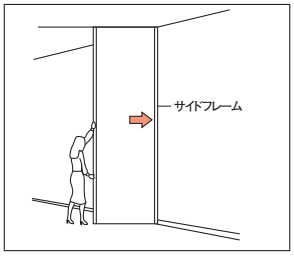
■パネル召合せ部

●召合せ形材にアルミニウム合金を使用し、さらに遮音効果を高める仕組みになっています。



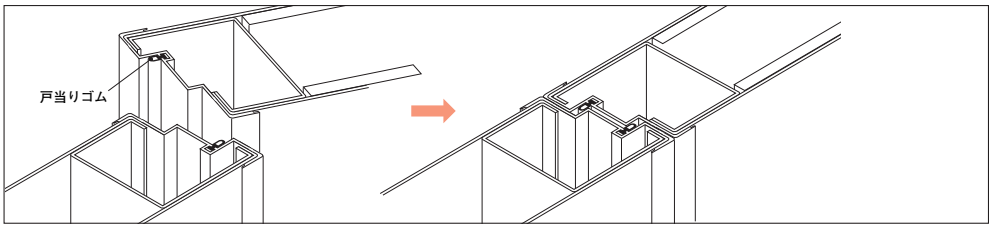
■先頭パネル部





■ドアパネルの開閉部

●ドアの開閉部は遮音性能が損なわれないように、特殊なかみ合わせ機構になっています。
また下部シールは、ドアの開閉時にドアロックと連動した機構になっています。

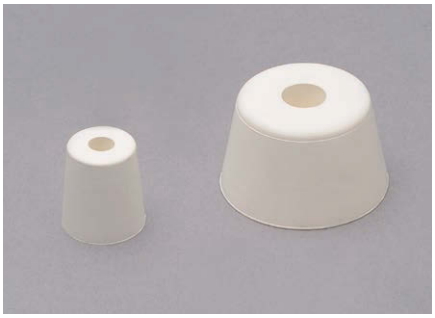


金　物

操作ハンドル

点検口(クロスレール200見切り付きタイプ)

点検口 (クロスレール200見切り無しタイプ)



戸当りゴム

パネルジョイントメジ(アルミ)+目地材カバー(PVC)グレイ

操作口

オプション
コーナーカバー(樹脂製、取付けネジ:シルバー色)

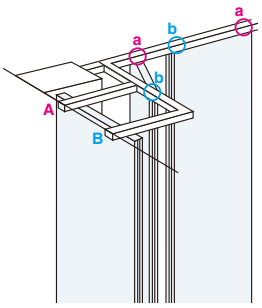
遮音スライディングウォール **SW-80SB-L** SB：パネル表面材がスチールボード製です。 L：シール方式がレバー式です。
スライディングウォール **SW-80W-L** W：パネル表面材が木製です。 L：シール方式がレバー式です。

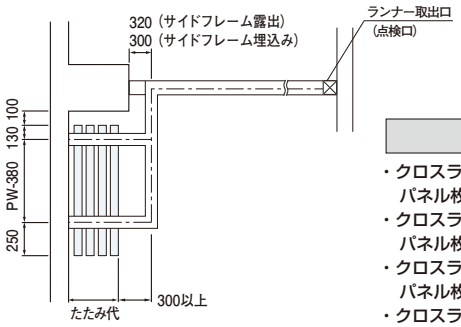
格納方法

クロスタイプ

パネルについているa・bランナーは、それぞれA・Bのレールに納まります。

C 型

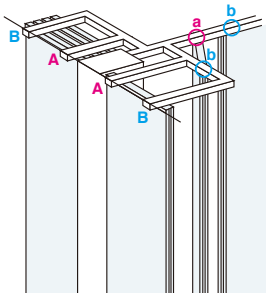




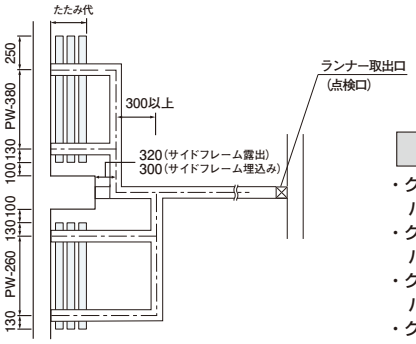
パネルのたたみ代寸法

- クロスランナー 200を使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 250NAを使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 300を使用の場合
  パネル枚数×115mm
- クロスランナー 600を使用の場合
  パネル枚数×135mm

E 型



※ 間仕切りラインに対し、左右に格納部を設ける場合は、
分岐レール部からの音漏れがあります。



パネルのたたみ代寸法

- クロスランナー 200を使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 250NAを使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 300を使用の場合
  パネル枚数×115mm
- クロスランナー 600を使用の場合
  パネル枚数×135mm

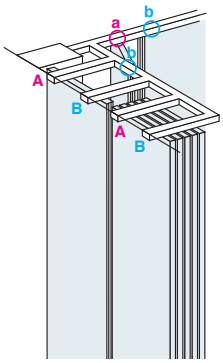
格納方法

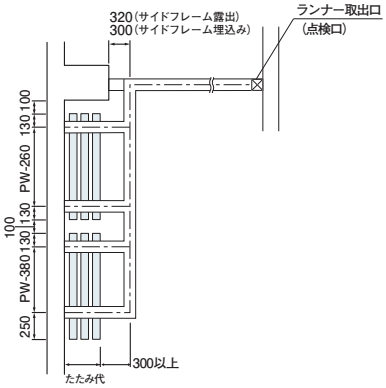
クロスタイプ

パネルについているa・bランナーは、それぞれA・Bのレールに納まります。

単位：mm

F 型

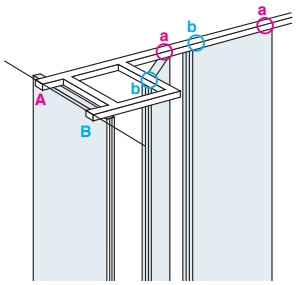


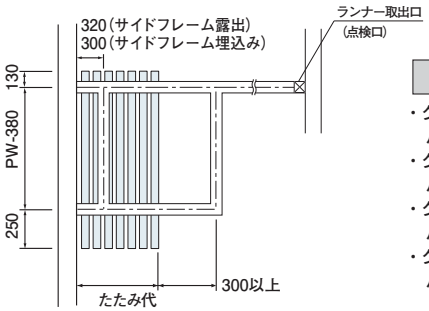


パネルのたたみ代寸法

- クロスランナー 200を使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 250NAを使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 300を使用の場合
  パネル枚数×115mm
- クロスランナー 600を使用の場合
  パネル枚数×135mm

G 型

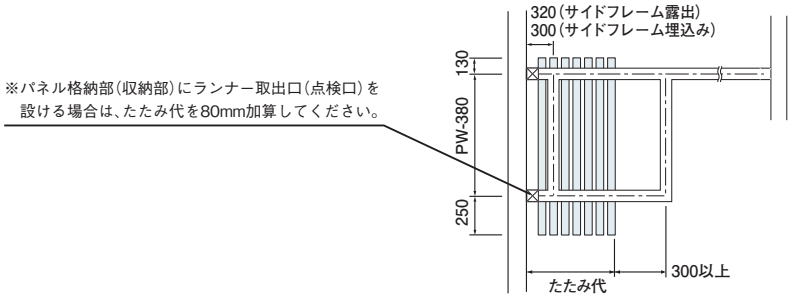




パネルのたたみ代寸法

- クロスランナー 200を使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 250NAを使用の場合
  パネル枚数×90mm
- クロスランナー 300を使用の場合
  パネル枚数×115mm
- クロスランナー 600を使用の場合
  パネル枚数×135mm

※たたみ代にサイドフレームの寸法を
加算してください。
＋30（サイドフレーム露出）
＋10（サイドフレーム埋込み）



パネルのたたみ代寸法

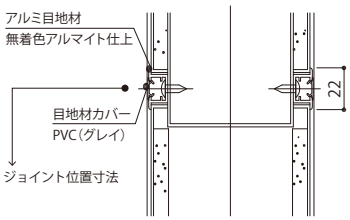
- クロスランナー 200を使用の場合
  パネル枚数×90mm＋80mm（点検口）
- クロスランナー 250NAを使用の場合
  パネル枚数×90mm＋80mm（点検口）
- クロスランナー 300を使用の場合
  パネル枚数×115mm
- クロスランナー 600を使用の場合
  パネル枚数×135mm

スライディングウォール80 遮音 一般

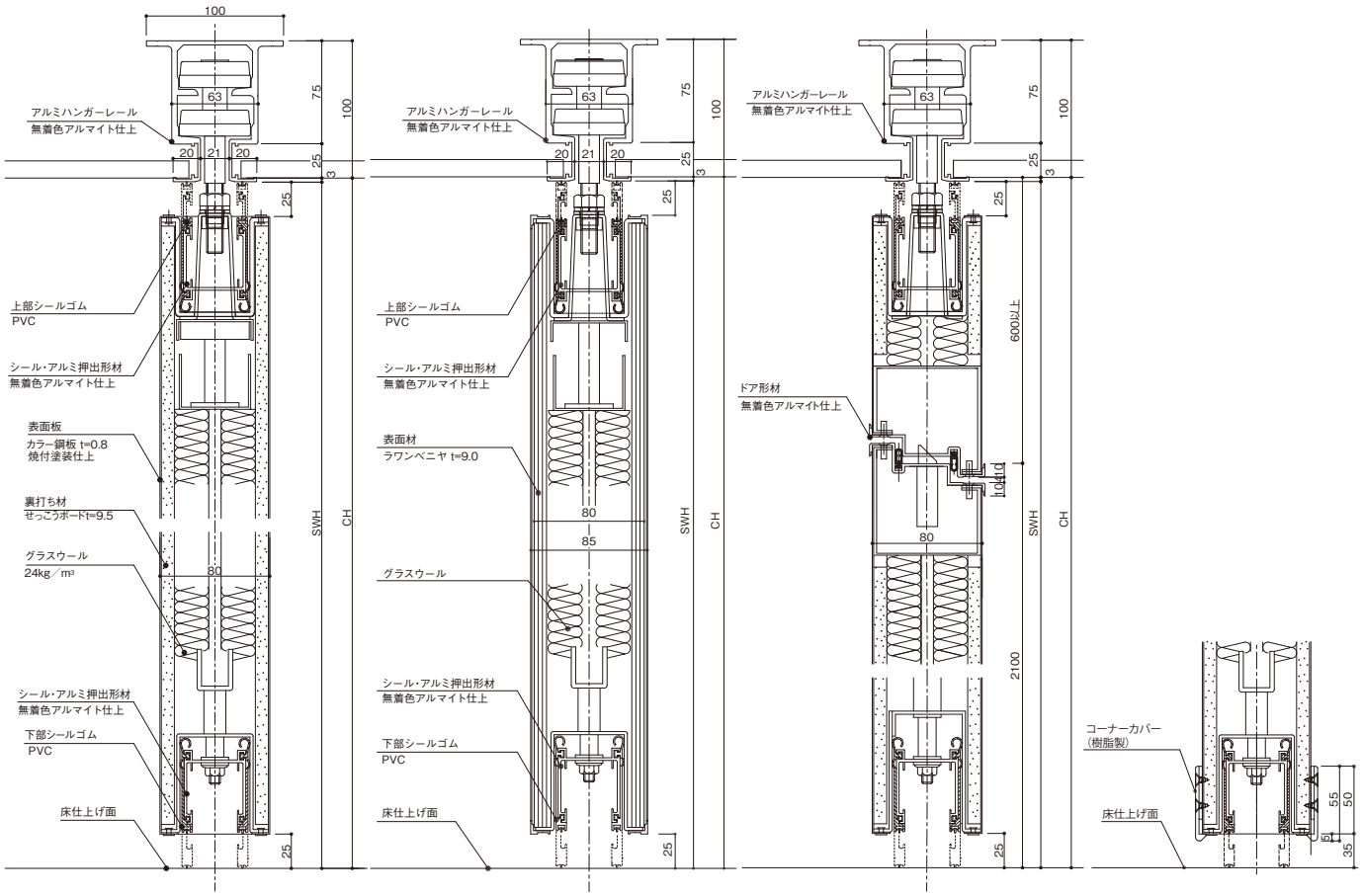
遮音スライディングウォール **SW-80SB-L**　SB：パネル表面材がスチールボード製です。　L：シール方式がレバー式です。
スライディングウォール **SW-80W-L**　W：パネル表面材が木製です。　L：シール方式がレバー式です。

構造図

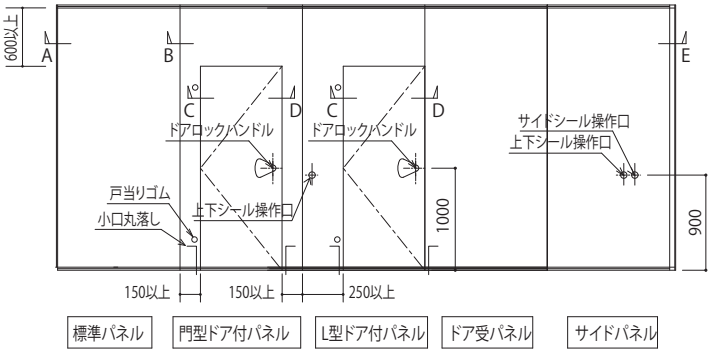
パネル厚	商品名	表面材	パネル重量 kg/m²	製作可能寸法 PW	製作可能寸法 CH
80mm	SW-80SB-L	表 面 板: 鋼板 0.8mm 裏打ち材: せっこうボード 9.5mm	44 （標準パネル）	800～1180 （標準パネル）	2000～6000 （標準パネル）
			54 （サイドパネル）	800～1180 （サイドパネル）	2000～6000 （サイドパネル）
			49 （ドア付パネル）	1000～1180 （ドア付パネル）	2700～6000 （ドア付パネル）
			44 （ドア受パネル）	800～1180 （ドア受パネル）	2700～6000 （ドア受パネル）
	SW-80W-L	ラワンベニヤ 9.0mm	43 （標準パネル）	800～1200 （標準パネル）	2000～6000 （標準パネル）
			54 （サイドパネル）	800～1200 （サイドパネル）	2000～6000 （サイドパネル）
			48 （ドア付パネル）	1000～1200 （ドア付パネル）	2700～6000 （ドア付パネル）
			43 （ドア受パネル）	800～1200 （ドア受パネル）	2700～6000 （ドア受パネル）

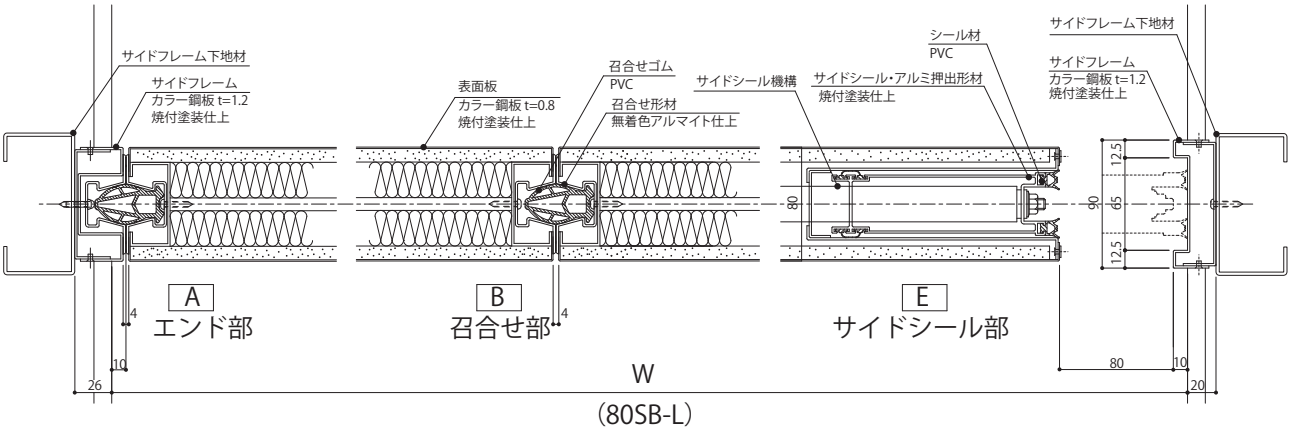


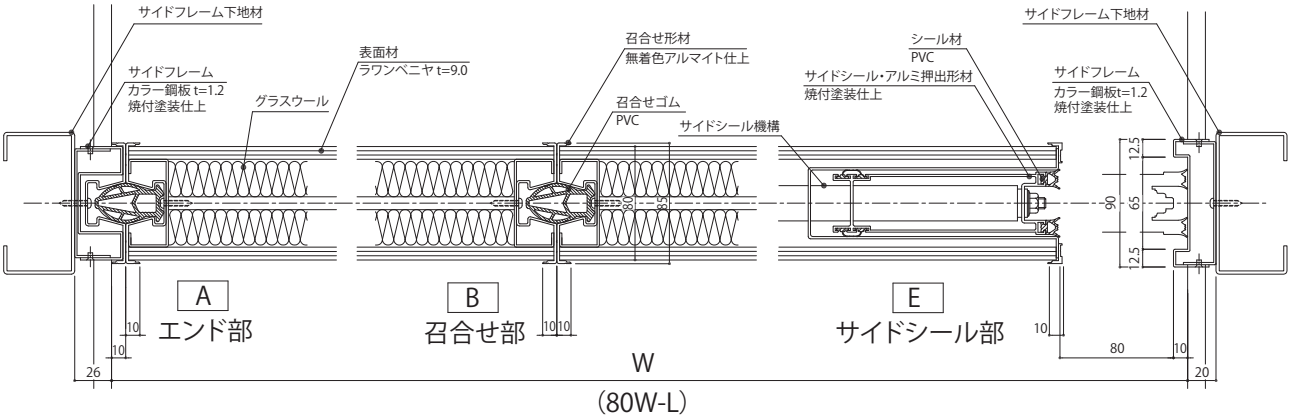
【アルミジョイント目地】
80SB：CH=4001以上のとき
80W ：CH=2401以上のとき

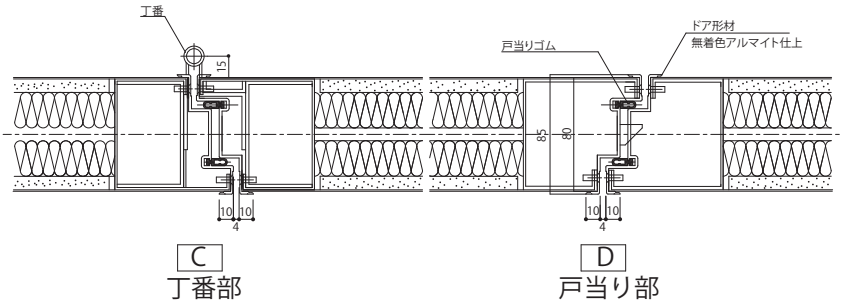


標準パネル（80SB-L）　標準パネル（80W-L）　ドア付パネル　コーナーカバー


600以上
A
B
C
D
C
D
E
ドアロックハンドル
ドアロックハンドル
サイドシール操作口
上下シール操作口
戸当りゴム
小口丸落し
上下シール操作口
1000
900
150以上
150以上
250以上
標準パネル
門型ドア付パネル
L型ドア付パネル
ドア受パネル
サイドパネル


サイドフレーム下地材
サイドフレーム
カラー鋼板 t=1.2
焼付塗装仕上
表面板
カラー鋼板 t=0.8
焼付塗装仕上
召合せゴム
PVC
召合せ形材
無着色アルマイト仕上
サイドシール機構
サイドシール・アルミ押出形材
焼付塗装仕上
シール材
PVC
サイドフレーム下地材
サイドフレーム
カラー鋼板 t=1.2
焼付塗装仕上
A
エンド部
B
召合せ部
E
サイドシール部
W
(80SB-L)


サイドフレーム下地材
サイドフレーム
カラー鋼板 t=1.2
焼付塗装仕上
グラスウール
表面材
ラワンベニヤ t=9.0
召合せ形材
無着色アルマイト仕上
召合せゴム
PVC
サイドシール機構
サイドシール・アルミ押出形材
焼付塗装仕上
シール材
PVC
サイドフレーム下地材
サイドフレーム
カラー鋼板t=1.2
焼付塗装仕上
A
エンド部
B
召合せ部
E
サイドシール部
W
(80W-L)


丁番
戸当りゴム
ドア形材
無着色アルマイト仕上
C
丁番部
D
戸当り部

遮音タイプのレール取付け工事

遮音タイプのスライディングウォールは、レール取付け部の遮音工事、荷重が集中する格納部分の取付け補強工事が重要なポイントとなります。現場の条件に合わせて、適切な工法をお選びください。また、天井内部には、さまざまの設備器具がありますので、スライディングウォールの取付けに障害となるものがあるかないか、充分チェックする必要があります。

●事前のチェックポイント

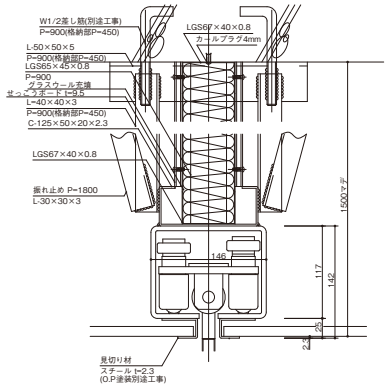
電源用配線・照明器具・配管スペース・空調用ダクト・火災報知器・スプリンクラー・消火栓・天井下地など障害物はないか充分調べる必要があります。

●パネル吊込みのポイント

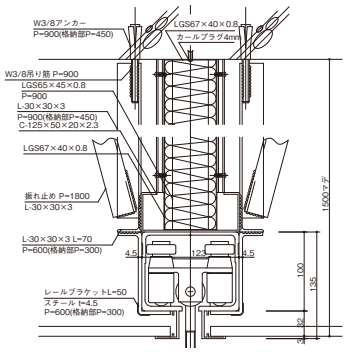
吊りボルト接合部の緩み止めは充分か確認ください。スライディングウォールの作動時は振動を伴うため、長期間御使用されるとボルト接合部が緩む場合があります。

■参考下地納まり図

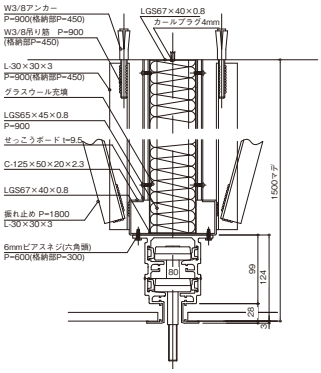
クロスレール　600



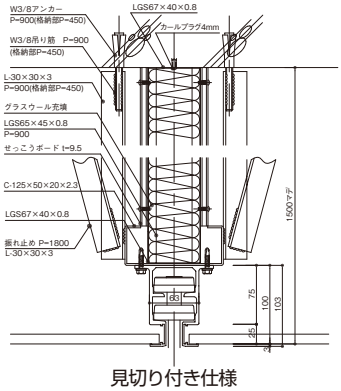
クロスレール　300



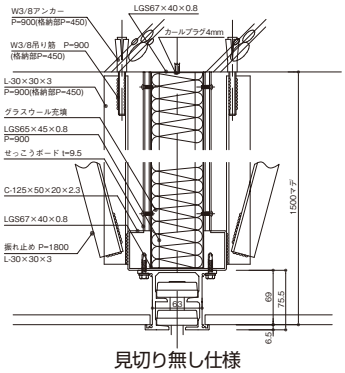
クロスレール　250NA



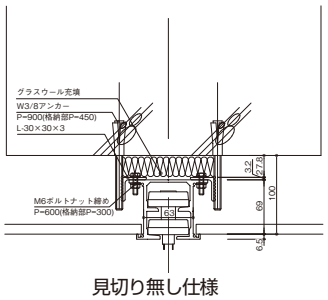
クロスレール　200



見切り付き仕様



見切り無し仕様



見切り無し仕様

施工図作成について

施工図作成にあたっては、次の資料をご掲示ください。

参考図面・・・平面図・矩計図・躯体図

●間仕切り部分に障害物がある場合は、参考資料（例/天井伏図・設備図等）をご掲示ください。

ご注文に際して

次の点を事前にご指示いただくと、作業がスムーズに流れ仕上がりも美しくなります。

1.タ　イ　プ……例）SW-80SB-L
2.寸　　法……巾（W）・天井高さ（CH）・パネル割付巾（mm）または割付枚数
3.引分け方法……片開き・両開き・その他
4.格納方法……例）C型
5.表面仕上げの種類…標準仕様以外のご希望があれば、ご指示ください。
6.特殊な仕様……特別なご希望があればご相談ください。
7.納　入　先……会社名・住所・電話番号・受取人
8.納入予定日
9.パネルの搬入・揚重方法
10.その他…溶接電源の有無・足場・床壁の養生・作業時間の指定

スライディングウォール 製作工程図

見積提出

契　　約

施工図作成

承　認

現場調査

改修工事の場合は、現場調査が必要です。搬入方法、設備機器との取合い、天井内部の状況、天井レベルの確認

レール製作

取　付
レール下地工事

ハンガーレール下地工事の時期は、天井下地の前に施工することが最良です。天井下地工事が先行するとハンガーレール工事部分の天井解体および手なおしが必要です。

現場寸法測量

床及び壁の仕上がり後にパネル製作寸法を測定することが最良です。

パネル製作

レール取付を行ない、実測を行います。

現場調査

パネルの搬入方法・搬入時間・搬入経路を事前に確認します。

運搬揚重

搬入方法・搬入時間・搬入経路を事前に確認してください。

取　　付

完了検査

取扱い説明と引渡し

アフターサービス

正常な作動のため、年に1～2度の定期点検をおすすめします。
※アフターサービスの窓口は、完成引渡し品に標示しています。
（ワッペン貼り付け）

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●下記に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、操作される方及び他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告：誤った取り扱いをしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⃠ 注意：誤った取り扱いをしたとき、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

⚠ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げる内容です。
図の中には具体的な注意内容が描かれています。

⃠ 記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

	●パネルはゆっくりと動かしてください。 乱雑な操作は事故の原因となります。
	●異常を発見したまま使わないでください。 本体が壊れてケガをする恐れがあります。
	●パネルを方向転換する時は、ゆっくり動かしてください。 パネルが大きく振れて人に当たりケガをさせる恐れがあります。
	●分解禁止 分解や改造をしないでください。 破損やケガをする原因となります。

⚠ 注 意

	●パネルを動かす時は、周囲に人がいないことを確認してください。 パネルではさみケガをする恐れがあります。
	●パネルを動かす時は、壁とスキマや足元にご注意ください。 手や指・足をはさみケガをしたり、モノをはさみ傷つける恐れがあります。
	●パネルによりかからないでください。 パネルが動きケガをすることがあります。
	●シール（圧接）装置を無理に回さないでください。 手がすべりケガをすることがあります。
	●ドアやパネルにぶらさがらないでください。 破損によりケガをすることがあります。
	●操作口や可動部のスキマに手や指をいれないでください。 ケガをする恐れがあります。
	●点検や清掃をする時は手袋などを使って行ってください。 ケガをすることがあります。
	●暖房器や火をそばに近づけて使用しないでください。 変形や火災の原因となります。

MEMO

MEMO

MEMO

●品質向上のため仕様の一部を変更することがあります。
●写真の色は、印刷のため、現品とは多少の相違があります。
●ご使用の際は「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●お問い合わせは…

Vol. C-81-09
2023年4月 TB01